



児童発達支援管理責任者・保育士 加藤祐真さん  
 児童指導員 上田智美さん  
 管理者・介護福祉士 山田陽子さん  
 指導員 福田弘美さん  
 代表理事 原克行さん  
 看護師 石川恭子さん  
 理学療法士 竹林真子さん  
 准看護師 渋谷美代さん  
 保育士 奥田佳世子さん

▲ 今回お話をうかがった皆さま ▲



多機能型重症児デイサービス

私たちの住む小牧市といえば、子育てしやすい街として知られています。今回の取材ではそんな小牧市において、医療的ケアを必要とする子どもたちと、そのパパ・ママたちがより安心して暮らしていただけるよう「多機能型重症児デイサービス」としてオープンした『ここぱーく小牧』の皆さまにお話を伺ってきました。

グループで連携した多機能型重症児デイサービス

地域として子育て支援などが充実していると言われている小牧市。『ここぱーく小牧』はこの地域の重症心身型と言われるような医療的ケアが必要となる子どもたち、そして24時間その子どもたちの成長を見守るパパ・ママを支えることができる施設として、今年3月から日中一時支援、5月からは児童発達支援および放課後等デイサービスもあわせてスタートしました。

医療的ケアを行える施設として3年前より岐阜市で運営をされている『ここぱーく』、また犬山にある『ここぱーくももか』、ここぱーくクローバー』のグループ施設として

設として、各所と連携し運営が行われています。

「小牧市には医療的ケアが必要な障がいを持つ子どもたちが過半数の場所が多くなっています」と話していただいたのは、今回取材を受けていただいた『ここぱーく小牧』の代表理事を務める原克行さん。

実は小牧市を中心とした周辺地域では、そのような子どもたちと、その親たちを支えられる施設が比較的少ないと感じていたという背景もあり、主に医療的ケアを強みとした『ここぱーく小牧』が生まれたのです。

ちなみに『ここぱーく小牧』の場合、放課後等デイサービスだけではなく、児童発達支援として未就学児も受け入れる多機能型として運営し、高等部卒業後の進路先の候補として、日中一時支援事業も併設しています。

子供たちの成長を楽しく支えるチーム

元小児科病棟の看護師から重症児デイサービスへと転身した石川恭子さんは、子どもたちに対して、適切な刺激を年齢に合わせて与えてあげること、成長に大きな影響があることを知り、子供の成長に長期間関わることでできる当施設のスタッフに加わったそうです。

また、元々保育士を目指していた児童指導員の上田智美さんからも「ここでは保育の現場よりも長い期間で子供たちの成長を支えることができるので、その喜びとやりがいも多く感じられます」とのお話もいただきました。

児童発達支援管理責任者の加藤祐真さんからは、ご自身も障がいを持つ子の親として、利用者の子どもたちにもしっかりと寄り添い、その成長を見守りたいという想いを聞かせてくださいました。

指導員の福田弘美さんは「言葉がうまく話すことができないという場合でも、意思をしっかり感じ取れることも多くあります。喋っていないだけでも想いが通じ合うことが、この仕事で嬉しい瞬間の一つなんです」とのお話もくさり、他にもスタッフの皆さまからお聞かせいただきました。

本当にチームワークの良いメンバーが揃っており、子どもたちと楽しんで過ごせる場所になっていると、皆さん笑顔で教えてくださいました。

常勤で看護師さんがいることで安心して相談・利用ができる事業所であると同時に、真剣に、そして楽しく子どもたちと向き合うスタッフの皆さま。一同に共通することとして、子どもたちの成長が喜びであるのと同時に、その「成長過程を子どもたちと共に楽しんでいくこと」をスタッフの皆さまが心がけていることが伝わり、とても仲良く明るい雰囲気、終始笑顔が溢れる取材となりました。

子育てに関する悩みは本当に様々ですが、必要とする解決方法を見つける手段として、行政や民間のサービスがあります。課題解決に繋がる多くの情報をもち、ネットワークの力を貸してくれる人や場所を頼ることは、子育ての大切な一つの要素なのかもしれません。

子どもたちの成長に対する不安を包み込み、子育てを支える社会資源として『ここぱーく小牧』のような事業所が寄り添ってくれます。

専門的知識と情報でパパ・ママをサポート

ここぱーく小牧では、常勤として看護師から理学療法士、保育士、児童指導員などが揃っており、子どもたちのケアや教育に関する情報共有をしやすいスタッフが集まっていることも、利用する児童やパパ・ママの安心へとつながっています。

「子どもを育て、仕事もしながら生活を支えて行く必要がある中で、様々な事情を抱えの方にとっての相談窓口にもなっていきたい」と管理者であり介護福祉士の山田陽子さんが話してくれました。また、「医療的ケアが必ずしも必要でない障がいや病気があったとしても、お気軽にお問い合わせください」と加えられ、施設を利用してもらうことだけが目的ではなく、少しでも思い悩むパパ・ママたちの力になっていきたいという、根本にある想いを教えてくれました。

専門的なことも含めた子育てへの悩みに対し、一人で調べるには大変なことも、ここぱーく小牧にはネットワークや行政、社会資源に関する情報が多く集まっています。そのことから、困り事や抱える不安の相談先としても頼れる場所になりそうです。



多機能型重症児デイサービス  
**ここぱーく小牧**  
 〒485-0023 愛知県小牧市北外山1491-2  
 ☎ 0568-68-7992

WEB SITE  
 Instagram